

令和元年度 学校評価アンケート（保護者） 集計結果

○実施日：令和元年12月6日 ○回答者数：299人（家庭数に対して回答率89%）

<評価の判断基準>A=よくあてはまる B=あてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない E=わからない

・AとBの合計（肯定評価）が、◎=80%以上、○=60%以上、△=40%以上、×=40%未満

No.	評価の観点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
1	学校は、学校の目標や方針などの経営について、保護者にわかりやすく伝えている。	16%	63%	12%	1%	8%
		○				
2	学校は、保護者からの生徒に関する相談に真剣に応じている。	24%	60%	9%	1%	6%
		◎				
3	学校は、生徒の学校での様子（学習の様子・生活の様子・ケガや病気）について、よく連絡をしている。	25%	55%	16%	1%	3%
		◎				
4	学校は、きめ細かな生活指導や交通安全指導等を進めている。	14%	58%	16%	3%	9%
		○				
5	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに努めている。	18%	62%	10%	0%	10%
		◎				
6	学校は、学年に応じて職業や進路についての適切な指導や情報提供をしている。	19%	59%	9%	2%	12%
		○				
7	学校は、学校便りや学年便りなどをとおして、積極的に情報を伝えている。（小中一貫教育の情報を含む）	28%	60%	9%	0%	3%
		◎				
8	学校は、授業や行事等で保護者や地域の人材や施設を活用するなど、地域と連携して教育活動を進めている。	14%	63%	11%	1%	11%
		○				
9	学校は、授業や学校行事などの参観や保護者面談の機会をよく設けている。	30%	64%	5%	0%	1%
		◎				
10	学校は、校内の美化や施設・設備面での環境整備を行っている。	13%	60%	17%	2%	7%
		○				
11	学校は、特別支援教育の充実に努めている。	12%	51%	9%	1%	26%
		○				
12	学校へ行くことを楽しみにしている。	30%	51%	15%	3%	1%
		◎				
13	意欲的に学習に取り組んでいる。	21%	49%	24%	6%	1%
		○				
14	明るく思いやりがあり、いじめ等は行わない。	31%	61%	5%	0%	3%
		◎				
15	学校行事（体育祭・みずなら祭・宿泊行事等）を楽しみにしている。	44%	42%	10%	2%	2%
		◎				

No.	評 価 の 観 点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
16	積極的に部活動に参加している。 (参加していた。)	54%	31%	9%	4%	1%
		◎				
17	自転車や歩行の交通ルールを守っていた。	30%	60%	6%	0%	4%
		◎				
18	学校生活について、保護者に話をしてくれたり、学校からの配布物を忘れずに親に渡している。	20%	43%	28%	8%	2%
		○				
19	ケータイ・スマートフォンの利用方法について理解している。 (持たせていない場合は無回答)	15%	60%	19%	3%	4%
		○				
20	旭中の教育活動に関心がある。	13%	64%	17%	2%	5%
		○				
21	教師は、わかりやすい授業を心がけ、授業の改善・工夫に努めている。	14%	58%	10%	2%	16%
		○				
22	教師は、生徒の学習評価を適切に行っている。	17%	64%	10%	2%	8%
		◎				
23	教師は、生徒のまちがった言葉や行動を適切に指導している。	18%	56%	11%	2%	13%
		○				
24	教師は、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	25%	57%	6%	2%	11%
		◎				
25	教師は、生徒の良い点を伸ばし、やる気(意欲)を高めている。	24%	56%	7%	1%	11%
		◎				

令和元年度 学校評価アンケート（生徒） 集計結果

○実施日：令和元年11月25日 ○回答数：353人、回答率：97%

<評価の判断基準>A=よくあてはまる B=あてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない E=わからない

・AとBの合計（肯定評価）が、◎=80%以上、○=60%以上、△=40%以上、×=40%未満

No.	評 価 の 観 点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
1	学校は楽しい。	44%	40%	9%	3%	4%
		◎				
2	きまりを守って生活している。	46%	47%	5%	1%	2%
		◎				
3	あいさつをしっかりとっている。	51%	41%	7%	0%	0%
		◎				
4	そうじをしっかりとっている。	55%	38%	7%	0%	0%
		◎				

No.	評 価 の 観 点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
5	友達と仲良く生活している。	69%	26%	2%	1%	2%
		◎				
6	授業にどの教科もまじめに参加している。	46%	43%	8%	1%	3%
		◎				
7	授業はどの教科もわかりやすい。	20%	43%	28%	6%	4%
		○				
8	先生は、悩みや相談にのってくれる。	52%	28%	7%	1%	12%
		◎				
9	家庭学習を進んで行っている。	39%	31%	20%	7%	3%
		○				
10	本を読むのは好きである。	38%	24%	25%	10%	4%
		○				
11	自転車や歩行の交通ルールを守っている。	56%	40%	4%	0%	1%
		◎				
12	部活動に積極的に参加している。(参加していた。) ※所属していない場合はE	66%	18%	6%	3%	6%
		◎				

令和元年度 学校評価アンケート（教職員・自己評価） 集計結果

○実施日：令和元年11月21日 ○回答数：26人、回答率：100%

<評価の判断基準>A=よくあてはまる B=ややあてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない

・AとBの合計（肯定評価）が、◎=90%以上、○=70%以上、△=50%以上、×=50%未満

No.	評 価 の 観 点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%
1	学校教育目標・学校経営の方針を常に念頭に置いて、職務を遂行している。	58%	38%	4%	0%
		◎			
2	経営の重点1「授業改善と学力向上」について・・・基礎基本の定着に努め、授業力の向上、生徒の学力向上を実践している。	58%	38%	4%	0%
		◎			
3	経営の重点2「特別支援教育の推進」について・・・特別支援教育の視点を意識して生徒指導を行っている。	65%	23%	12%	0%
		○			
4	経営の重点3「組織的な生徒指導の推進」について・・・職員間の連携（報告・連絡・相談）をこころがけ、協力して生徒指導に取り組んでいる。	58%	42%	0%	0%
		◎			
5	経営の重点4「安心・安全で信頼される学校づくり」について・・・生徒の生命や安全を第一に考え、安全点検（触視）を実施し、適切な安全管理を行っている。	62%	35%	4%	0%
		◎			
6	保護者や生徒から相談を受けた時は、親身になって話を聞き、誠意を持って迅速に対応している。	77%	23%	0%	0%
		◎			

No.	評 価 の 観 点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%
7	いじめの根絶を意識し、暴力のない学校・学級・部活動作りを実践している。	81%	19%	0%	0%
		◎			
8	進んで校内外の研修に参加し、自己研鑽を行っている。	27%	42%	31%	0%
		△			
9	校務分掌を理解し、他の職員と協力して責任を持って職務にあたっている。	62%	35%	4%	0%
		◎			
10	部活動の顧問として、適切な指導計画のもとに経営を行っている。	30%	52%	13%	4%
		○			
11	PDCAサイクルを実践し、教育活動の改善と質的向上を実現している。	46%	38%	15%	0%
		○			
12	不祥事根絶を常に意識し、モラルの高揚に努め、教育公務員にふさわしい対応・言動をとっている。	62%	38%	0%	0%
		◎			
13	小中一貫教育の視点をもって指導にあたっている。	50%	35%	15%	0%
		○			
14	授業の中で、学習規律の指導や生徒指導の機能を生かした授業を実践している。	60%	36%	4%	0%
		◎			
15	キャリア教育について、適切な情報を提供し、望ましい職業観の育成を実践している。	40%	52%	8%	0%
		◎			
16	読書指導について、読書の楽しさを啓発している。	21%	58%	17%	4%
		○			
17	生徒理解に努め、一人ひとりのニーズに応じた支援を実践している。	54%	38%	8%	0%
		◎			
18	いのちを大切にす心、思いやりの心を育てるとともに、人権意識の向上を図っている。	65%	35%	0%	0%
		◎			
19	望ましい生活習慣や規範意識の育成を実践している。	62%	38%	0%	0%
		◎			
20	生徒の自治・自立のための指導を実践している。	54%	46%	0%	0%
		◎			
21	学校は、積極的に保護者や地域の団体・行事に関わりを持っている。	42%	54%	4%	0%
		◎			
22	学校は、各種便り（学校、学年、学級など）や保護者会で、教育方針を伝えたり、生徒の様子を具体的に紹介している。	62%	38%	0%	0%
		◎			
23	学校は、地域の人材や教材を積極的に活用している。	19%	62%	19%	0%
		○			
24	学校は、小学校や高等学校と連携し、系統性のある学習指導・生徒指導を実践している。	31%	46%	23%	0%
		○			

<学校関係者の学校評価>

・保護者の学校評価の回答率は高く、「旭中の教育活動に関心がある」と回答している割合も約8割なので、旭中の教育に関心がある層の保護者は全ての項目に対して、旭中を高く評価していることから、学校に対する信頼や期待があると考えられます。

・生徒の学校評価が良好なことから、日常における教員と生徒の良好な関係がうかがえます。また、「あいさつ」「そうじ」「友達と仲良く生活」「交通ルールの遵守」等の項目が高くすばらしいと思います。

・「わかりやすい授業」については、教員が反省し、生徒指導の機能を生かした授業改善が望まれます。研修も教職員の職務の範囲だと思うので、校内研修や相互授業参観、小学校との交流等を実施し、改善するよう努める必要があると考えます。

・「特別支援教育」については、情報発信が不足していると考えられるので、パラリンピック等での活躍を紹介する等、インクルーシブ教育の推進が求められます。

<保護者の学校評価>

・学校に関する項目では、「学校は保護者からの生徒に関する相談に真剣に応じている」「学校は学校便りや学年便りなどをおして積極的に情報を伝えている」「学校は授業や学校行事などの参観や保護者面談の機会をよく設けている」等の5項目が、回答していただいた8割以上の保護者の皆様から肯定評価（AとBの合計）をいただきました。

しかし、「学校は校内の美化や施設・設備面での環境整備を行っている」「学校は特別支援教育の充実に努めている」等は肯定評価が6割程度でした。

・生徒・教師に関する項目では、「生徒は意欲的に学習に取り組んでいる」「教師はわかりやすい授業を心がけ、授業の改善・工夫に努めている」等、学習に関する項目の肯定評価が七割程度であり、本校の最重要課題と捉えることができます。

<生徒の学校評価>

・基本的な生活習慣に関する項目は、肯定評価が8～9割程度であり、全体的に高い評価となっています。

・「授業はどの教科もわかりやすい」「家庭学習を進んで行っている」「本を読むのは好きである」等、学習に関する項目の肯定評価が6～7割程度であり、全体的に低い評価となっています。

<教職員の学校評価>

・肯定評価の割合は高いが、A評価よりB評価の方が高い割合の項目もあり、課題意識を持っている教職員が多い傾向にあります。

・保護者及び生徒の評価と同様に、学習に関する項目の肯定評価が低くなっています。また、研修の機会を適切に持つことが課題となっています。

【今後の課題】

- ・教員の授業力向上を実現させるため、研修や相互授業参観の充実を図りながら、学習過程や課題設定を工夫したわかりやすい授業づくりを目指して参ります。
- ・家庭学習の定着を目指し、「家庭学習の手引き」等を活用し、家庭と連携しながら指導を推進して参ります。
- ・読書活動については、朝読書や図書室の開放等、読書に親しむ機会の提供の充実を図ると共に、学校司書とも連携を図りながら、子どもたちの読書意欲を高める環境づくりに努めて参ります。
- ・特別支援教育を充実させるために、学校便りやホームページ等を通して、特別支援教育に関わる取組等をお知らせすると共に、校内の支援体制の整備を引き続き行って参ります。
- ・校内美化や施設・設備面での整備を充実させるために、清掃活動の活性化を図ると共に、関係機関への改善要望を引き続き行って参ります。

今回いただきました御意見・御要望については行事検討委員会や生徒指導部会で検討し、次年度の教育課程に反映できるようにしていきます。本校教育活動の更なる向上に向け、職員一丸となって努力して参りますので、今後とも御支援・御協力をお願い申し上げます。